

令和元年度
(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会
第6回理事会

日時 令和2年1月28日(火)

午後2時30分～午後6時00分

場所 (一社) 静岡県臨床衛生検査技師会事務所

令和元年度（一社）静岡県臨床衛生検査技師会事務所 第6回理事会

日時： 令和2年1月28日（火） 午後2時30分～午後6時00分

場所： （一社）静岡県臨床衛生検査技師会事務所

出席者： 現在役員数20名（理事18名・監事2名）

伊藤喜章 須田達也 大石和伸 清水憲雄 羽切政仁

坂根潤一 石井浩崇 鈴木淳二 川口貴子

榛葉智之 鈴木真紀子 勝又隆子 加茂川暢彦

佐原卓夫 本多譲（書記） 藤原誠（監事） 中島和浩（監事）

（17名／全20名中 うち理事15名／18名 監事2名／2名）※敬称略

欠席： 齋田英之 斎藤晴義 直田健太郎

議長及び議事録署名選出

議長 伊藤喜章

議事録記名人 須田達也 大石和伸 清水憲雄 藤原誠 中島和浩

報告事項

- I. 検体採取等に関する厚労省指定講習会・静臨技担当 (斎藤・坂根・鈴木)
- II. ベッドサイド実践講習会について (羽切)
- III. 令和元年度第1回役員候補者選考委員会 (榛葉)

議題 ※敬称略

- 1. 前回議事録確認 (榛葉)
- 2. 日臨技・中臨技関係 (伊藤)
- 3. 中部圏支部医学検査学会 (第60回) (羽切)
- 4. 第9回静岡県医学検査学会 (羽切)
- 5. 令和2年度定時総会 (榛葉)
- 6. 各部報告・審議事項 (各部局長、担当理事)
 - 学術部
 - 組織部 (連盟含む)
 - 広報部
 - 会計部
- 7. 事務局関連 (榛葉)
- 8. その他 (予定) (榛葉)

【報告事項】

I. 検体採取等に関する厚労省指定講習会・静臨技担当（11/30~12/1 開催済み）（坂根常務理事）
令和元年11月30日（土）、12月1日（日）に会場「ウィルあいち」（3F 大会議室）にて検体採取講習会が実施された。講習会は円滑に進行し大きな問題等は見られなかったが、受講者の講習会に対する姿勢があまりよくなかった。（例：居眠り、スマホ）

II. ベッドサイド実践講習会について（12/14~12/15 開催済み）（羽切常務理事）

3年間を通して実施される本講習会が西部地区を残し今期で一時終了となった。静臨技会員への周知がなされていないこともあり静臨技HPならびに静臨技ニュースへ掲示することとした。

III. 令和元年度第1回役員候補者選考委員会（1/23 開催済み）（榛葉事務局長）

令和2年1月23日（木）に静臨技事務所にて委員会が開催された。次期役員改選についての案内は令和2年2月1日から3月1日の日付で2月号の会報へ載せる。来年度の6月に開催される定時総会冊子を早めに準備・調整をしていく。また現在、役員候補者選考委員は東中西部地区で各2名ずつ計6名の構成であるが、そのうち5名は長期在任（4年以上）となっている。その為、長期任期委員の交代（各支部2名のうち1名）など考慮していく。

【議題】

1. 前回議事録確認（榛葉事務局長）

第2回常務理事会、第5回理事会議事録完成を確認した。

2. 日臨技・中臨技関係（伊藤会長）

- ① 第69回日本医学検査学会一般演題座長候補者推薦の協力に対し、福島県臨床検査技師会からお礼状が届いた。
- ② 令和2年度都道府県技師会との関連事業では、都道府県技師会の主催事業である生涯教育推進研修会に対する支払い基準の変更やリーダー育成講習会の開催支援、日臨技・都道府県技師会の共同事業として、「検査と健康展」「地域ニューリーダー育成研修会」「初級・職能開発講習会」に対する開催経費や開催依頼について話された。また、臨地実習教育指導者の育成、大規模災害の際に発生しうる多額の助成金や次年度会費免除に対するシミュレーション、インフルエンザ感染者への見舞金申請、会員意識調査への回答促進についての話がされた。
- ③ 令和2年2月29日（土）中臨技会長会議開催。開催にあたり中部圏支部医学検査学会の日程や会場、メインテーマなどを報告予定である。

3. 中部圏支部医学検査学会（第 60 回）（羽切常務理事）

① 開催日：2021 年 10 月 23 日（土）24 日（日）

（※22 日（金）会場準備、スキルアップセミナー開催予定）

会場：「プラサヴェルデ」

メインテーマ：「Go to the NEXT ONE！～富士の国に集い、今と未来を考える～」

※メイン・サブテーマに対する意見として

- ・タイトルが長くなるので字体（フォント）を工夫してはどうか
- ・サブテーマはシンポジウムに繋げやすい などの意見が挙がった。

※メインテーマの上位候補として

- ・ Do not stop evolution！～富士の国に集い、今と未来を考える～
- ・ 今こそ変革！～脱検査室、臨床検査の有るべき姿とは～
- ・ 求められる Agility～変化への挑戦～
- ・ The next one～その次へ～

② 「プラサヴェルデ」会場予約にあたり会場費の前金を納める必要がある。静臨技もしくはディスタンスで納めるかは鈴木会計部長に確認していただく。また、「プラサヴェルデ」を利用すると補助金申請が可能となるため積極的に活用していく。

4. 第 9 回静岡県医学検査学会（羽切常務理事）

2020 年 6 月 13 日（土）に定時総会とともに第 9 回静岡県医学検査学会を開催予定。学会長は須田副会長、実行委員長は羽切常務理事。メインテーマは中部圏支部医学検査学会で上位候補としてあがったテーマから選考する。東部支部中心の運営ではあるが全支部の協力体制で行っていく。

5. 令和 2 年度定時総会（榛葉事務局長）

① 令和 2 年 6 月 13 日（土）に開催予定。今回の役員定時総会議案書は役員改定に伴い、第 4 号議案、第 5 号議案が追加されている。司会を進行するうえで第 5 号議案の役員名については、名前にふりがなをつけて名前間違いを防ぐ対策をする。

② 各事業部長は 3 月 25 日（水）までに報告書作成をお願いしたい。

③ 次期総会（令和 3 年度）及び第 10 回静岡県医学検査学会は中部圏支部医学検査学会の演題募集期間と重なる可能性があるため、定時総会のみで開催とする。会場は「あざれあ」「中島屋」などを予定とする。次期総会は全支部で協力して運営をしていく方針とする（本来担当支部である西部支部は次年度の担当とする）

6. 各部報告・審議事項（各部局長、担当理事）

学術部（清水学術部長）

【報告事項】

① 研修会申請、生涯研修点数登録

研修会開催申請 5 件、終了申請 4 件であった。終了申請にあがっていないが、1 月 26 日（日）「初級・職能開発講習会」が開催された。日臨技からは宮島会長と横地副会長が講師として参加予定であったが、宮島会長は公務との関係でビデオ講習となった。講習会参加者は 36 名（実務委員含め全 42 名）であった。

② 第 69 回日本医学検査学会一般演題座長候補推薦について

福島県臨床検査技師会より、微生物、血液、生理、輸血、チーム医療の座長推薦依頼があった。微生物は上村桂一（中東遠総合医療センター）、血液は大橋勝春（JCHO 三島総合病院）、生理は杉山聡（富士脳障害研究所附属病院）、輸血は中野翔太（静岡済生会総合病院）となった。チーム医療に関しては、期限までに調整付かず事務局より不要の通知があった。

③ 日臨技学術奨励賞「優秀論文賞」・「特別奨励賞」候補論文募集について

栗田佑希（浜松医科大学医学部附属病院）、石井浩崇（NTT 東日本伊豆病院）より自薦の応募があり中部圏支部長宛に推薦した。

④ 静岡県臨床検査精度管理事業について

令和 2 年 4 月より静岡県医師会から静臨技主体の運営となる予定。募集要項については静岡県健康福祉部から 2 月中旬に発送される予定（※今回に限り）。募集期間は 3 月 2 日（月）から 20 日（金）で web での登録を受け付けていく。また登録忘れなどの未登録施設については、個別に連絡をいれて再度 web での登録を促していく予定。募集期間のお知らせについては、3 月号の会報に載せる。

【協議事項】

① 2019 年度静岡県臨床検査精度管理調査報告会の振り返りについて

参加施設：119 施設

出席者：日臨技会員 323 名、賛助会員 41 名、非会員 19 名、医師 7 名の合計 390 名（前年度 341 名 ※三重県で開催された中部圏支部医学検査学会と日程が重なったため）

受付については非会員、賛助会員を含めてスムーズな立ち回り作業を行えたが、しかし、PC 機器の Wi-Fi の電波環境が悪く繋がりにくい点や領収書不足などが発生した。電波環境については Wi-Fi モバイルルーターの見直しが必要であり、領収書については必要な方のみ到手渡す方向で考えていきたい。分科会では病理検査部門（504 会議室）で椅子不足が発生し椅子の補充を行った。

※中島監事より、受付時に正会員の会費トラブルの報告がなされた。具体的内容は、会費 1,000 円に対して 10,000 円を支払ったが、おつりが 8,000 円だったとのこと（会員は会費 1,000 円、報告書冊子 1,000 円と思っていた）会員には 1,000 円の返却とお詫びの言葉を中島監事より伝えて頂く事となった。受付時の対策案として、開始時間を遅らせて受付時間を長めに設けるや賛助会員の誘導や受付場所変更をすることで時間と空間にゆとりを持たせるなどの意見があがった。

② 血圧脈波検査セミナー DVD 特別価格販売について

学術支援株式会社 阿藤大 氏より DVD 特別販売価格の御案内が静臨技事務所へ送られてきたが素性が不明なため静臨技では対応しないこととした。

③ 静岡県内の生化学検査 ALP、LD の IFCC 法への移行について

静臨技としては、IFCC 法への移行を強制させるのではなく推奨と周知であれば特に異論はないと考え、生物化学分析部門の方針に任せることとなった。

④ 精度管理調査事業移行にかかる交通費等行動費支払い規定の見直しについて

⑤ 精度管理委員（部門長）の調査行動費の支給について

今後、静臨技主体となる精度管理調査事業に対する医師用の交通費行動費支払い規定について議論がされた。医師の支払い規定を設ける必要性はあるが比較対象とする規定案がないため、まずは規定案を作成して比較をしてみるのが望ましいという意見があがった。また、今までは医師会より精度管理委員（部門長）に対して調査行動費が支給されていたが静臨技への業務委託に伴い、医師・技師ともに静臨技の規定に合わせていく方針で進めていくこととなった。

組織部

① 各種表彰について（須田組織部長）

- ・ 2020 年度第 55 回小島三郎記念技術賞・第 39 回福見秀雄賞候補者の推薦依頼 → 案内中
- ・ 令和 2 年春季善行表彰候補者の推薦依頼 → 該当者なし

② 会員の異動について（須田組織部長）

- ・ 2019 年 11 月分のメール承認により異動確認済み
- ・ 2019 年 12 月分の理事会承認にて異動確認済み
- ・ 2020 年 3 月末退会予定者 13 名（1/23 時点）

③ 求人情報掲載について（佐原理事）

- ・ 11 月 27 日以降、掲載依頼 15 件、削除依頼 3 件

④ 技師連盟関連、活動報告（石井理事）

- ・ 1 月 24 日（金）に令和 2 年第 1 回日本臨床検査技師連盟執行委員会の開催。要点として、第 25 回参議院議員通常選挙で医療・介護・福祉関係団体は 10 名が比例代表に出馬したが、4 名の当選に留まった。小川しんじ候補は獲得数 85,268 票であり医療候補者 10 名の内 8 番目であった。結果の分析として、選挙に関心のない臨床検査技師が多いことが敗因のひとつと考えられた。
- ・ 日本臨床検査技師連盟組織の強化拡大に、(1) 財政基盤の構築に令和 2 年会員人会目標を 8000 口（2,400 万円）として、日臨技理事/最低 5 口、連盟執行役員/最低 5 名をノルマとした。(2) 日技連の組織強化に日臨技会員の意識改革として、各都道府県や各学術部門へ連盟活動の展開や協力体制を得られるように段階形式で行っていく。
- ・ 日臨技との連携として、日本医学検査学会や支部学会において連盟に関する企画の常設を計画していく。
- ・ 都道府県技師会との連携としては、臨床検査技師に政治が必要なことをきちんと説明できる人材を育成するということがあげられた。

⑤ スタートアップ研修会について（佐原理事）

- ・ 2020年2月8日（土）に開催予定。研修会スケジュールは昨年とほぼ同様。研修会は6グループで組み分けされているが、聖隷系列病院や静岡医療専門大学の卒業生などで集団化しているグループがあり再考が必要である。

⑥ その他

- ・ 前年度会員名簿の回収及び溶解 → 溶解完了証明書の報告があった
- ・ 自宅会員様の会員名簿配布については、前年度会員名簿の返却がなされていない方については配布をしない方針とした
- ・ 令和元年度災害派遣技師研修会について（勝又理事）
2019年12月14日（土）15日（日）に開催。研修会内容の要点として、ボランティア精神がとても重要であり被災地での言動と行動は十分に注意する。派遣技師も長期間滞在することはないので交代時の引継ぎが重要である。医療支援団体に臨床検査技師は含まれていないためビブスなどを装着して医療人であるとアピールすることが大事など、災害派遣技師研修会では有益な情報が得られた。

広報部（大石副会長）

スタートアップ研修会参加者36名の内、イブニングセミナーでの当選者15名には会報掲載予定の研修会感想文を作成して頂き、残りの21名には静臨技 HP にある先輩技師からの声を作成して頂くようにした。

会計部（鈴木会計部長）

日臨技より、12月27日付で0円（内訳：会費、入会金）、助成金148,500円の送金があった。

5. 事務局関連（榛葉事務局長）

- ① 事務局の備品として有線LANルーター（バッファローBHR-4GRV2）を購入した。
- ② 事務局でリース契約しているコピー機が期間満了を迎えるため、コピー機を変更してリース契約更新の見積もりをとった。見積金額は¥1,112,408（税込み）となり、現有機で月額リース金額が18,100円/月が提案機では17,900円/月と少額ではあるが安くなるとのことで依頼をした。

6. その他（予定表）（榛葉事務局長）

2020年4月8日（水）に静岡県臨床検査精度管理委員会と令和元年度業務及び会計監査を開催することとした。

以上

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

議長 伊藤喜章

氏名 _____ 印

議事録記名人

須田達也 大石和伸 清水憲雄 藤原誠 中島和浩

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印